

大阪新聞錦画

格

東京砦村秋新田の場空が喉おんとハ三十四五才と

勢あつち何某の敵と子供入りの中を

勢切らけ黒くして近所の男将冬島の子

清太郎と噂し暮れ月日廻り来る

彼の節間を置一十七八の将が島兵エ方たれ

それと色いおを呼事と清太郎心ゆくか

久しう親とつまつね話小日かかれ

勢とある清太郎が迎お行いお出豆圖や若

男とおいこと二人さうむいあり

和語太母と其場所を

えり明日夜子

おを屋を明光と

勢とさし抄行い出ぬや

それと云間も後のトも

おのの自業より臆る子切

何の子細う



大愛お明治筆青花日

新錦画

身も破る大理  
多讀うて  
巨三見河